

鉄道沿線の設備状態監視システム「Traio」を開発

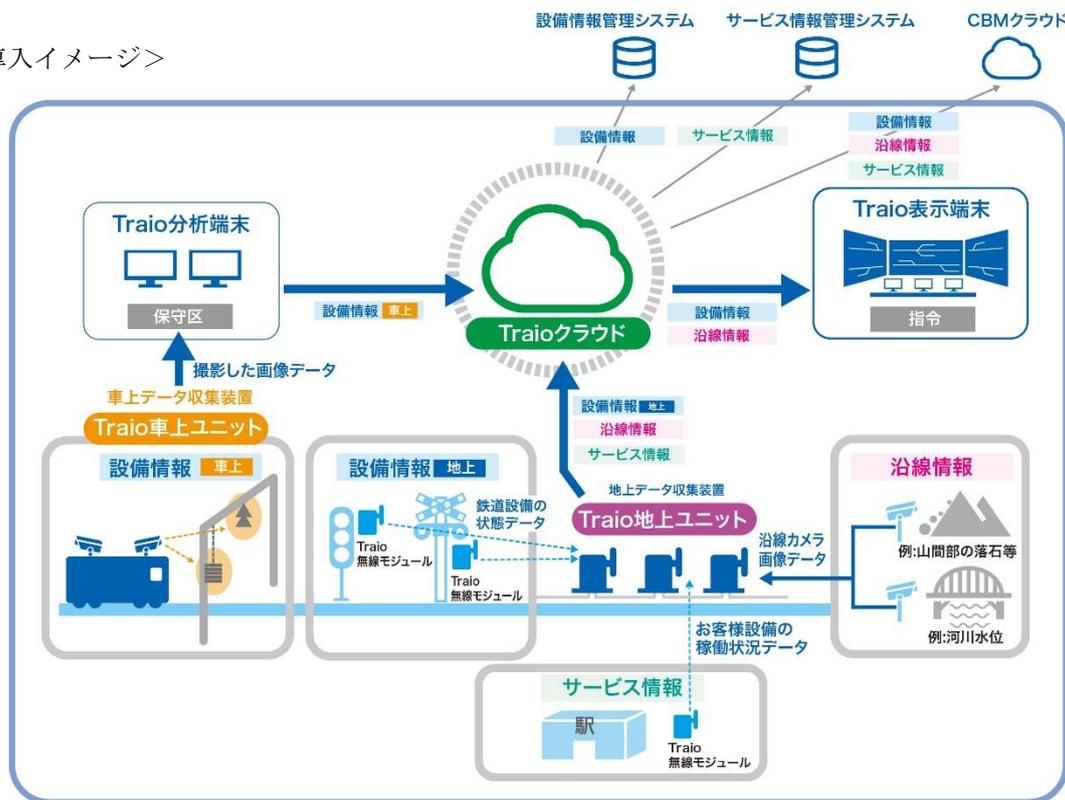
2020年11月18日

日本信号株式会社

日本信号株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：塚本英彦）は、鉄道の設備情報・沿線情報・サービス情報を、地上のIoTネットワークと車上の映像システムによって、クラウドで収集・蓄積・分析するシステム「Traio（トレイオ）」を開発いたしました。設備状態を遠隔で確認できるため、作業員が現地に赴く必要がなくなり、検査効率を大きく向上することが可能です。この度、西日本旅客鉄道株式会社様の営業路線で導入いただくことが決定いたしました。

当社はさらなる安全性向上と鉄道安全輸送の為に尽力してまいります。

<Traio 導入イメージ>



<Traio ロゴマーク>



※ Traio は「Train+IoT」を組み合わせた造語です。

※ Traio システムの一部は、西日本旅客鉄道株式会社様と日本信号株式会社による共同開発です。

- ・ネットワークユニット（地上ユニット）
- ・無線モジュール
- ・車上撮影システム（車上ユニット）【2022年度導入予定】
- ・AI 設備抽出システム、AI 良否判定システム（分析端末）【2022年度導入予定】

問い合わせ先

日本信号株式会社 総務部

〒100-6513 東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング13階

Tel 03-3217-7200 Fax 03-3217-7300

E-Mail info@signal.co.jp